

概要説明書(その2)

技術名称	カラーコーン持ち運びツール	※登録No.	2025D207
新規性及び期待される効果			
①どこに新規性があるのか？(従来技術と比較して何を改善したのか？)			
<ul style="list-style-type: none"> ・カラーコーンを持ち上げる方法を従来の素手から器具を使う方法に変更した。 			
②期待される効果(～が～になる。～を～にすることができる。)			
<ul style="list-style-type: none"> ・カラーコーンの設置・移動作業を器具を使う方法に変更することで、カラーコーンを持つ際の指に掛かる力が本器具で分散され、作業者の身体的負担を軽減することができる。 			
③アピールポイント			
<ul style="list-style-type: none"> ・握力が小さい方でもカラーコーンを片手で容易に持つことができる。 ・カラーコーン頭頂部の孔に器具を引っかけるだけの簡単操作。 			
適用条件			
①自然条件			
<ul style="list-style-type: none"> ・特に選ばない。 			
②現場条件			
<ul style="list-style-type: none"> ・カラーコーンの設置スペースが確保できること。 			
③技術提供可能地域			
<ul style="list-style-type: none"> ・日本全国 			
④関係法令等			
<ul style="list-style-type: none"> ・特になし 			
適用範囲			
①適用可能な範囲			
<ul style="list-style-type: none"> ・カラーコーンを使用する土木工事、建築工事及びイベント会場。 ・本技術は、カラーコーン頭部の孔径が約40mmのものに適用可能である。 			
②特に効果の高い適用範囲			
<ul style="list-style-type: none"> ・カラーコーンの位置の変更が生じる場所。 			
③適用できない範囲			
<ul style="list-style-type: none"> ・頭部の孔径が約40mm以外のカラーコーンについては、使用の適否は問い合わせが必要。 			
④適用にあたり、関係する基準及びその引用元			
<ul style="list-style-type: none"> ・特になし 			
留意事項			
①設計時			
<ul style="list-style-type: none"> ・現場条件及び使用するカラーコーンの頭部の形状を確認して、本製品が適用可能であることを確認する。 			
②施工時			
<ul style="list-style-type: none"> ・特になし。 			
③維持管理時			
<ul style="list-style-type: none"> ・本製品を使用する前に傷等がないことを確認する。 ・汚れ、油分が付着した場合は清掃する。 			
④その他			
<ul style="list-style-type: none"> ・特になし。 			

概要説明書(その3)

技術名称	カラーコーン持ち運びツール	※登録No.	2025D207
------	---------------	--------	----------

活用の効果

比較する従来技術	素手
----------	----

項目	活用の効果			比較の根拠
経済性	<input type="checkbox"/> 向上 (%)	<input type="checkbox"/> 同程度	<input checked="" type="checkbox"/> 低下 (1 %)	新技術導入費用
工 程	<input type="checkbox"/> 短縮 (%)	<input checked="" type="checkbox"/> 同程度	<input type="checkbox"/> 増加 (%)	従来と同等
品 質	<input type="checkbox"/> 向上	<input checked="" type="checkbox"/> 同程度	<input type="checkbox"/> 低下	従来と同等
安全性	<input checked="" type="checkbox"/> 向上	<input type="checkbox"/> 同程度	<input type="checkbox"/> 低下	器具による設置作業
施工性	<input checked="" type="checkbox"/> 向上	<input type="checkbox"/> 同程度	<input type="checkbox"/> 低下	器具による設置作業
周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 向上	<input checked="" type="checkbox"/> 同程度	<input type="checkbox"/> 低下	従来と同等

活用の効果の根拠

基準数量	50	単位	個
	新技術(A)	従来技術(B)	変化値A/B(%)
経済性	934	916	101
工 程	一日	一日	100

●新技術の内訳

基準数量： 50個 あたり

項 目	仕 様	数量	単位	単価 (円)	金額 (円)	摘 要
ツール		0.0018	個	10,000	18	耐用回数:27,000回と想定
普通作業員	設置費	0.04	人	22,900	916	新潟県設計労務単価 令和7年4月

※カラーコーンの移動作業 自社歩掛

●従来技術の内訳

基準数量： 50個 あたり

項目	仕様	数量	単位	単価 (円)	金額 (円)	摘 要
普通作業員	設置費	0.04	人	22,900	916	新潟県設計労務単価 令和7年4月

※カラーコーンの移動作業 自社歩掛

○ライフサイクルコストに関する事項(必要な場合記載)

概要説明書(その4)

技術名称	カラーコーン持ち運びツール			※登録No.	2025D207										
施工単価	<input checked="" type="checkbox"/> 歩掛りなし <input type="checkbox"/> 歩掛りあり(<input type="checkbox"/> 標準 ・ <input type="checkbox"/> 協会 ・ <input type="checkbox"/> 自社)														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>数量</th> <th>単位</th> <th>単価(円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カラーコーン持ち運びツール</td> <td>1</td> <td>個</td> <td>10,000</td> <td>希望小売価格</td> </tr> </tbody> </table>						品名	数量	単位	単価(円)	摘要	カラーコーン持ち運びツール	1	個	10,000	希望小売価格
品名	数量	単位	単価(円)	摘要											
カラーコーン持ち運びツール	1	個	10,000	希望小売価格											
施工方法 <ol style="list-style-type: none"> 器具を片手で持ち、先端のツメをカラーコーンの頭部の縦孔に挿入する。 器具を持ち上げると同時にカラーコーンが持ち上がるため、そのまま所定の場所まで移動してカラーコーンを設置する。 コーンバーを設置する際は、コーンバーを装着後、器具を使ってカラーコーンの位置を調整する。 															
残された課題と今後の開発計画															
①課題 ・適用範囲の拡大 (現在、本技術が適用できるカラーコーンは、頭部に縦孔(φ40mm程度)があるものが対象である。)															
②計画 ・適用範囲の拡大 ・器具の軽量化															
施工実績	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし														
新潟県の公共事業	2件														
他の公共機関	2件														
民間等	件														
特許・実用新案					番 号										
特 許	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> 出願中 <input type="checkbox"/> 出願予定 <input type="checkbox"/> なし														
実用新案	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> 出願中 <input type="checkbox"/> 出願予定 <input checked="" type="checkbox"/> なし														
他の機関による 評価・証明	証明機関														
	制度名														
	番号														
	評価等年月日														
	証明等範囲														

概要説明書(その5)

技術名称	カラーコーン持ち運びツール	※登録No.	2025D207
------	---------------	--------	----------

概要図、写真等

新技術：カラーコーン持ち運びツール

【器具外観】

素材：
SUS430



① 器具挿入



＜ 従来方法：素手



(カラーコーン：重量約3.5kg)

② 持ち上げ



